

## 「浮立」の全体練習を開始しました！

8月25日(火)に「浮立」の全体練習を開始しました。練習を始める前に児童生徒全員で、5年に1回公開される浮立保存会のみなさん方の浮立奉納の様子を記録したDVDを見せていただき、K・Yさんには、DVDの映像で大切なポイントを示しながらお話ししていただきました。K・Yさんからは、「矢部清流学園の記念すべき第1回目の浮立の公開なので、子どもらしく、元気いっぱいに打ってほしい。」と励ましていただきました。

その後、各グループに分かれて練習に取り組みました。今年からは、1年生も第1回目の練習から参加しています。1年生は、御幣持ちや笹持ち、猿面の担当ですが、来年に向けて、囃子手の練習を行い、一生懸命に頑張っていました。本来は、グループ練習だけで終わる予定でしたが、真法師や大太鼓打ち、打ち子の担当者のみなさん方の練習状況が順調だったため、急遽全体で合わせるようになりました。

初日から全体で合わせたため、不十分な点もありましたが、「初日でここまでできれば、たいしたものですよ。これからの練習で時間をかけたら、ずっとよくなっていくでしょう。」と保存会会計のK・Hさんから褒めていただきました。

27日(木)の2回目の練習では、大太鼓打ちが参加できなかったため、時間を短縮してのグループ別練習で終わりましたが、指導に来ていただいた保存会のK・Kさんに大太鼓を打っていただいたので、打ち子との合わせを行うことができました。

また、今年からS・Jさん、S・Bさん、A・Mさん、O・Gさんの4名に広報担当をお願いしました。写真を撮ったり、インタビューしたりして、広報誌を作成してもらいます。子どもたちが自分たちで取材して創り上げる広報誌を楽しみにお待ちください。矢部清流学園の第1回目の浮立公開に向けて、子どもたちは頑張っています。保護者の皆様には、当日の練習終了時間の変更などお迎えではお世話をおかけしました。これからもご協力よろしくお願ひします。



## 久留米大学の看護学生さんと性教育！

8月26日(木)に、久留米大学医学部看護科の学生で構成されるボランティアサークル「レピーフ」から来ていただいた8名の看護学生と本校の9年生5名が、性に関する健康教育の学習を行いました。若者の望まない妊娠や性感染症、人を好きになる気持ち、LGBTQなどの思春期の性に関するところとカラダについて劇や話し合い活動を通して一緒に考えていただきました。子どもたちは、「今日の授業で、自分が知らないことを知れてよかったです。そして、レピーフの皆さんの演技が、わかりやすくリアルでよかったです。」「ぼくは、もし好きな子が高校生になってできたら、まっすぐストレートに思いを伝えたいです。」などの感想を書いていました。レピーフの皆さん、ありがとうございました。



## 矢部清流学園独自の給食をいただきました！

八女市内で統一した献立表にはない、矢部清流学園独自のメニューが8月に2回提供されました。1回目の8月21日(金)の給食は、7年生のT・Sさんが自分ランチで作った「冷やし中華」が給食バージョンとして出されました。また、2回目の8月28日(金)の給食には、K・Aさん、T・Hさん、K・Kさんが、矢部で育てられた巨峰が出されました。巨峰を提供していただきありがとうございました。どちらの給食も子どもたちは、とてもおいしくいただきました。



## 飲酒運転撲滅のための職員研修を行いました！

8月27日(木)に、矢部駐在所の巡査部長を講師にお招きして飲酒運転撲滅のための職員研修を行いました。資料や泥酔状態の見え方を体験できる特殊なめがねを準備していただき、わかりやすく話していただきました。今回のお話を伺うことで、矢部清流学園からは、絶対不祥事を出さないという職員の意識を高めることができました。

また、矢部清流学園への通勤での危険運転防止についてもお話を伺いました。信号機のない道路が続きますので、スピードが出すぎないように、車間距離がつかまらないようになど、気をつけて車を運転します。

